



# 昭和30～40年代の学校について

江戸川区立小岩図書館 編



実践事例	
1	<b>対象(年齢・学年)等</b> : 小学校4年生
2	<b>実施時期</b> : 2011年9月13日(水)
3	<b>概要</b> : 図書館について啓蒙し、本の分類や調べ学習について知ってもらう。その上で、上記のテーマについてブックトークをし、興味、関心を持ってもらう。
4	<p><b>内容</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 本の並び方(十進分類法)のきまり</li> <li>② ○×クイズ(テレビ、携帯電話など、昭和30年代にあったかどうか)</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>③ 昭和30年代の値段あてクイズ</li> <li>④ ブックトーク(昭和30～40年代の子どもと学校生活)</li> <li>⑤ 紙芝居の実演(黄金バット)</li> <li>⑥ ブックトーク(紙芝居屋や、昭和30～40年代を見て知れる本を数冊)</li> </ul>
5	<p><b>参加者の反応</b></p> <p>小学校4年生ということで心配していたが、とても盛り上がり熱心に参加していた。身近な学校生活がテーマだったので、非常に関心が高かった。新聞紙で作ったグローブを見せたり、「黄金バット」の紙芝居を実演したり、工夫することで興味を持てたと思う。「またやってほしい」と先生からも大変好評だった。</p>
6	<p><b>連携した諸機関</b></p> <p>江戸川区立南小岩第二小学校(学校からの依頼)</p>